

追加配布資料4

共同生活援助事業所 個別支援計画（変更案） 例

利用者氏名：福祉 知朗さん

作成年月日 / /

サービス等利用計画の総合的な方針：グループホームでは、生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身に付けて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみを見つけることで「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるように支援する。

★計画に変更があった場合は変更後の方針を記載する。

<p>到達目標 <b>★主語は「ご本人は…」</b></p> <p>掃除や洗濯、未調理など生活していく上での力をつけて、自分のことは自分でできるようになることを目指す。</p>
<p>長期目標（内容・期間等） <b>★主語は「ご本人と支援者は…」</b></p> <p>①掃除や洗濯、調理など生活していく上での力や生活リズムを身に付ける。②わからないことや困りごとは相談して解決できるようになる。③この間に見つけた生活上の楽しみを続ける。</p>
<p>短期目標（内容・期間等） <b>★主語は「ご本人と支援者は…」</b></p> <p>①グループホームの生活に慣れる。②決まった時間に起きる。③困りごとを相談する。④生活上の楽しみを見つけるための相談をする。</p>

具体的な到達目標及び支援計画等

<p>具体的到達目標</p> <p><b>★主語は「ご本人は…」</b></p>	<p>本人の役割</p> <p><b>★主語は「ご本人は…」</b></p>	<p>支援内容（内容・留意点等）</p> <p><b>★主語は「支援者は…」</b></p>	<p>支援機関</p> <p>（頻度・時間・期間等）</p>	<p>担当者</p>	<p>優先順位</p>
<p>自分でできることを増やしていきたい</p>	<p>掃除や洗濯、調理など、まずはできることからやってみます。わからない時には、世話人さんに相談します。</p>	<p>調理器具の使い方、料理の作り方、洗濯機の使い方や干し方、掃除機のかけ方などを丁寧に教えます。毎日すると疲れてしまうので、曜日を決めていきましょう。</p>	<p>火：洗濯 水：掃除 木：調理 土：洗濯</p>	<p>世話人 生活支援員</p>	<p>3</p>
<p>朝起きる時間を決めて、自分で起きて、仕事に行けるようになりたい。</p>	<p>ゆっくり入浴して、1時間早めに就寝する。目覚ましをかけて、自分で決められた時間に起きられるようにします。</p>	<p>ゆっくり入浴して1時間早めに就寝するリズムを作ることをお手伝いします。目覚ましが続いていて、起きてこない時には、職員が声をかけさせてもらいます。遅刻しそうな日は、朝食におにぎり弁当を作ります。</p>	<p>月～金曜の朝7時頃</p>	<p>世話人 生活支援員</p>	<p>2</p>
<p>生活上のわからないことや困りごと相談できるようにになりたい。</p>	<p>わからないことや困りごとは早めに相談します。毎日の出来事を世話人さんに話すことから始めます。</p>	<p>・わからないことや困りごとは、いつでも話を聞きます。 ・まずは、毎日の出来事について話を聞きます</p>	<p>・わからないとき、困ったときはいつでも ・毎日 夕方5時頃</p>	<p>世話人 生活支援員</p>	<p>1</p>
<p>楽しみを見つけたい。</p>	<p>・昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて話をします。 ・日曜日に1時間の趣味の時間を作ります。</p>	<p>・知朗さんが、楽しいと思うことを一緒に探したいと思います。昆虫の博物館のパンフレットを取り寄せて、見学の計画を立てましょう。 ・日曜日の趣味の時間をうまく使えるように支援します</p>	<p>・第2・第4土曜日 朝10時 ・日曜 朝10時</p>	<p>サビ管</p>	<p>2</p>

上記の計画書に基づきサービスの説明を受け、内容に同意しました。

令和 年 月 日

利用者氏名 印

サービス管理責任者 氏名 喜多石 照世 印